

参加費：無料



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

京都工芸繊維大学グリーンイノベーションラボ 「電波暗室」利活用セミナー

(令和元年度第1回EMC対策基本技術セミナー)

京都工芸繊維大学では、昨年(平成30年)8月から新しく設置した電波暗室を学外一般企業の方々に開放し、主として機器から発生する電磁波の測定「放射エミッション測定(EMI)」にご利用頂いてきました。令和元年6月からは、機器が電磁波にさらされたときに誤作動を起こさないかの測定「放射イミュニティ測定(EMS)」の測定機器を整備し、測定項目の充実を図ったところです。



この度、こうした機器整備を踏まえて、地域企業で、広くエレクトロニクス機器の企画、設計、製造、販売を行う事業者の担当者並びに関係者(経営者層を含む)の方々を対象に、「電波暗室利活用セミナー」と題して基本技術セミナーを開催致します。

京都工芸繊維大学の電波暗室を使えば何ができるのか、どれぐらいの時間と経費が掛かるかなど電磁波ノイズ対策に代表されるEMC(EMI及びEMSの両立)対策の実践を実際の電波暗室を使用するなど多面的に分かりやすく解説致します。

IoT時代にあって、電波による接続が工場や家庭で急増しております。新しい時代に対応したものづくりにお役立て頂けるよう本セミナーを開催致します。

日時 令和元年11月26日(火) 13:30~17:00

会場 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス

15号館 1階 N105号室 8号館1階電波暗室

京都市左京区松ヶ崎橋上町1(市営地下鉄松ヶ崎駅徒歩約10分)

主催 京都工芸繊維大学 デザイン主導未来工学センター
グリーンイノベーションラボ

対象 エレクトロニクス機器の企画・設計・製造等に従事される方(経営者層を含む)

参加費 無料

定員 20名

内容

13:30~13:40 開会(主催者挨拶・開催趣旨説明)

13:40~15:00 ・EMCの基本とその測定方法・対策
・イミュニティ測定(EMS)の必要性和測定の基本的知識
(株式会社テクノサイエンスジャパン 担当技術者)

15:00~15:10 <休憩>

15:10~15:50 ・京都工芸繊維大学で実施できるEMC試験
(京都工芸繊維大学 特任専門職)

15:50~16:00 <移動 15号館→電波暗室>

16:00~17:00 ・EMC試験の実際

申込 京都工芸繊維大学「電波暗室」の下記WEBサイトの申し込みフォームから

<https://www.cgi-emc.kit.ac.jp/>

直接電子メールの場合は、氏名、法人名、所属/役職、電話番号、電子メールアドレスを明記のうえ、emckanri@kit.ac.jp宛送付

FAXの場合は、075-724-7030まで

締切 定員に達し次第(※定員を超えた場合のみ、その旨ご本人に連絡)

問合せ E-mail:emckanri@kit.ac.jp 京都工芸繊維大学 電波暗室担当

FAX:075-724-7030

TEL:075-724-7974 (産学公連携推進センター 向井まで)

F A X 申し込み

京都工芸繊維大学「電波暗室」利活用セミナー

(2019 第 1 回 E M C 対策基本技術セミナー) 担当宛

(F A X 0 7 5 - 7 2 4 - 7 0 3 0)

令和元年 1 1 月 2 6 日 (火) 開催

氏 名	
法人名	
所属／役職名	
電話番号	
F A X 番号	
問合せ・質問事項等	

.....
申し込みフォーム / チラシ・アクセスマップ ダウンロード

京都工芸繊維大学 グリーンイノベーションラボ

電波暗室ホームページ

<https://www.cgi-emc.kit.ac.jp/>

